



修学旅行における問題行動・非行対策について白熱論議された
三地区特別委員会

伊勢山中学校長では、九月二十八日名古屋市において、修学旅行の問題行動特別委員会を開催し、さきの七月一～二日の総会の決定に基づいて、関係者に深く憂慮されている修学旅行における問題行動・非行対策について協議した。会議では、三地区的代表委員から体験に基づく意見の発表があり、来る十一月二十四～五日の臨時総会をめざして、①問題行動・非行等に対する教育の実態調査②関東・東海・近畿各地区代表による研究発表を基に研究集会をもつことを決定した。

台風十号が刻々近づく九月二十八日前十一時、名古屋市王山会館において会議を開いた。会長より、全員出席を謝ったあと、玉雲の七月一、二日の総会において修学旅行における問題行動・非行にどう対処していく

関東・東海・近畿二地区公立中学校修学旅行連合委員会(会長本田勝彦氏・名古屋市立伊勢山中学校長)では、九月二十八日名古屋市において、修学旅行の問題行動特別委員会を開催し、さきの七月一～二日の総会の決定に基づいて、関係者に深く憂慮されている修学旅行における問題行動・非行対策について協議した。会議では、三地区的代表委員から体験に基づく意見の発表があり、来る十一月二十四～五日の臨時総会をめざして、①問題行動・非行等に対する教育の実態調査②関東・東海・近畿各地区代表による研究発表を基に研究集会をもつことを決定した。

問題行動防止へ総力 体験に基づく白熱論議

修学旅行新聞

発行所 財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人 前田 寛
東京都千代田区西神田
2丁目8-7(幅ビル)
電話 (262)2426・2932
振替 (東京) 3-36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。従つて修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた責務である。
(財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から)

訓練は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。従つて修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた責務である。

責任者 千代田区西神田
2丁目8-7(幅ビル)
電話 (262)2426・2932
振替 (東京) 3-36337

第三回議案は、実態調査、第

四回議案は、研究集会(臨時総会)

で、調査内容の一部修正、総会

日程を決定、十六時三十分高藤

副会長の挨拶をもって会を閉じ

た。(順不同、敬称略)

当日の出席者は次の通りであ

った。(順不同、敬称略)

第三回議案は、実態調査、第

四回議案は、研究集会(臨時総会)

で、調査内容の一部修正、総会

日程を決定、十六時三十分高藤

副会長の挨拶をもって会を閉じ

た。(順不同、敬称略)

第三回議案は、実態調査、第

四回議案は、研究集会(臨時総会)

で、調査内容の一部修正、総会

日程を決定、十六時三十分高藤

教科、道徳、特別活動の指導と
①生徒指導の組織・体制②各
①教務部、生徒指導部との連
②教科、道徳、特別活動の指導と

修旅の事前指導に
「ゆとりの時間」活用
解
(一)生徒指導についての共通理解
具体的展開
(前号)一、生徒指導の理解
と実践

三、生徒指導の
生徒指導③学年学級(ホームルーム)
④経営と生徒指導⑤生徒理解
解⑥教育相談⑦進路指導⑧日常生活
生活・規律指導⑨問題行動生徒
の早期発見と指導⑩家庭及び地
域との連携

計画全体の一環として、その関連のもとに行われなければならない。したがって計画は校長を中心とした全教師の共通理解に基づいて作成されるべきであるが、具体的な作業は教務部と生徒指導部が中心となる。

②「ゆとりの時間」の活用

今回の教育課程の基準改訂の趣旨に基づき、週当たり標準授業時数などの軽減によって生じた、いわゆる「ゆとりの時間」の活用が期待されている。特別活動あるいはそれに準じた教

育活動に位置づけられる場合が多いため、さらに教育相談や勤労体験学習などに活用されるだけに、生徒指導計画への位置づけが大切となる。

とくに、「ゆとり本来の趣旨に沿い、年度最初の指導計画の作成にさいしては、教育課程内各領域の教育活動が十分に余裕をもって実施できるように工夫

したいものである。学校行事の修学旅行の実施についても、事前指導についてからなりまとまった時間が必要であるにもかかわらず、旧教育課程においては時間数の不足から教科・科目の時間など、他の授業時数をカットして、その準備と指導に充てた例が多かったようである。今後の教育活動においては「ゆとり」で生み出された時間が十分に活用できるので、あらかじめ計画化し、明確に修学旅行事前指導の時間を確保し効果的かつ有意義に修学旅行を実施したいものである。

○平素と異なる生活環境でしかも長期間寝食を共にすることにより教師と生徒の人間関係を深めることができ、生徒指導の基礎づくりができるよう配慮した。

○大自然の美しさに感動したり、見知らぬ人の親切にほだされたりのさまざまな感動を体験できる旅行先を工夫するなど

修学旅行実施年、引率教職員料として、今後関係各方面に提

供される。すでに本紙第三五七号(六月号)では飛行機利用の傾向、第八年度各基準項目を比較検討

旅行費、実施年、引率教職員九十九%以上(五、八十九%以上)

までに本紙第三五七号(六月号)では飛行機利用の傾向、第八年度各基準項目を比較検討

旅行費、実施年、引率教職員九十九%以上(五、八十九%以上)

助全国修学旅行研究会(山施許可の基準(参加率)と引率の一・五倍、一・八倍あるいは生徒数三千名につき一名などが多い。中学校においては、現地での問題行動や事故の発生、調査される。

○わが国の文化・産業・政治などの重要な地を直接見習って、各教科の学習成果を確かめるとともに、いかに事前学習に主体的意欲をもつて取り組ませる

として、全国都道府県と政令指定都市の各教育委員会の協力を得て、調査を実施し、その結果をまとめ、調査書として十月一日発行した。全国の一般的傾向を

助全国修学旅行研究会(山施許可の基準(参加率)と引率の一・五倍、一・八倍あるいは生徒数三千名につき一名などが多い。中学校においては、現地での問題行動や事故の発生、調査される。

○わが国の文化・産業・政治などの重要な地を直接見習って